

I 令和3年度予算概算要求の姿

令和3年度 厚生労働省予算概算要求の姿

(令和2年度予算額)
32兆9,861億円

→ (令和3年度要求額)
32兆9,895億円

+ 新型コロナウイルス感染症への対応など
緊要な経費として、別途要望

一般会計

(単位：億円)

区分	令和2年度 予算額 (A)	令和3年度 要求額 (B)	増△減額 (C) (B-A)
一般会計	329,861	329,895	34
うち 年金・医療等 に係る経費	308,562	308,562	0
<別途要望> 新型コロナウイルス 感染症への対応など 緊要な経費		原則事項要求	-

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

(注1) 令和2年度予算額は当初予算額である。

(注2) 令和2年度予算額は臨時・特別の措置を除く（505億円）。

(注3) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。

(注4) 令和3年度要求額は、新型コロナウイルス感染症への対応など緊要な経費として具体的な額を要望しているものを含む。

特別会計

(単位：億円)

区分	令和2年度 予算額 (A)	令和3年度 要求額 (B)	増△減額 (C) (B-A)
労働保険特別会計	40,072	38,513	△1,559
年金特別会計	702,899	703,063	164
東日本大震災 復興特別会計	170	138	△33

[計数整理の結果、異動を生ずることがある。]

(注1) 令和2年度予算額は当初予算額である。

(注2) 各特別会計の額は、それぞれの勘定の歳出額の合計額から他会計・他勘定への繰入分を除いた純計額である。

(注3) 年金特別会計の額は、内閣府と共管の子ども・子育て支援勘定を含む。

(注4) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と合致しないものがある。

令和3年度 厚生労働省予算概算要求のフレーム

新型コロナウイルス感染症への
対応など緊要な経費

原則事項要求とし、予算編成過程で検討



対前
年度同額

年金・医療等に係る経費

義務的経費

その他の経費

〔
裁量的経費
公共事業関係費
〕

注 年金・医療等に係る経費の高齢化等に伴ういわゆる自然増、厚生年金保険事業に係る国庫負担の繰入れに必要な経費、社会保障の充実等の平年度化に伴う対前年度からの増加の取扱い等については、予算編成過程で検討する。

※B型肝炎の給付金等支給経費を含む。

「令和3年度予算の概算要求の具体的な方針について」 (令和2年7月21日閣議 財務大臣発言要旨)

1. 政府としては、感染拡大を防止し、事業と雇用を守り抜くため、2度にわたる補正予算の迅速かつ適切な執行をはじめ、引き続き新型コロナウイルス感染症への対応が喫緊の課題です。
他方で、来年度における予算をはじめとする対応について、現時点で、予見することに限界があることも事実です。
2. このため、先般、閣議で申し上げたとおり、令和3年度の概算要求については、政府、与党、地方など多くの関係者の作業の負担を極力減らす観点も踏まえ、本日、政令を改正し、要求期限を1か月遅らせて9月30日とするとともに、概算要求の段階で予算額を決めることはせず、その仕組みや手続きをできる限り簡素なものとします。
3. 具体的には、
 - (1) 要求額は、基本的に、対前年度同額といたします。
 - (2) その上で、新型コロナウイルス感染症への対応など緊要な経費については、別途、所要の要望を行うこととします。
 - (3) その際には、これまでの安倍内閣の歳出改革の取組を強化するとともに、施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化していただくようお願いします。
 - (4) また、年金・医療等に係る経費の高齢化等に伴ういわゆる自然増、SACO・米軍再編関係経費、厚生年金保険事業に係る国庫負担の繰入れに必要な経費、社会保障の充実等の平年度化に伴う対前年度からの増加の取扱い等については、予算編成過程で検討することとします。
4. 財政投融资につきましては、中小・小規模事業者や中堅・大企業等の資金繰り支援など、真に必要な資金需要に的確に対応した要求をしていただくよう、お願いします。その際、民業補完性、償還確実性等の検討により、引き続き、対象事業の重点化・効率化を図っていただきたいと思います。
5. 令和3年度税制改正要望につきましても、9月30日までのご提出をお願いします。
租税特別措置につきましては、例年同様、必要性等を見極めた上でゼロベースで見直すとともに、減収を伴う要望の場合には、しっかりと財源を確保しつつ、政策の重点化を図っていただくようお願いします。
6. 令和3年度予算編成にあたっては、事務負担の軽減に最大限工夫してまいりますので、各省の職員はじめ関係者ができる限り効率的に作業を進めることができるように、各省大臣におかれでは、各段のご理解とご協力をお願い申し上げます。